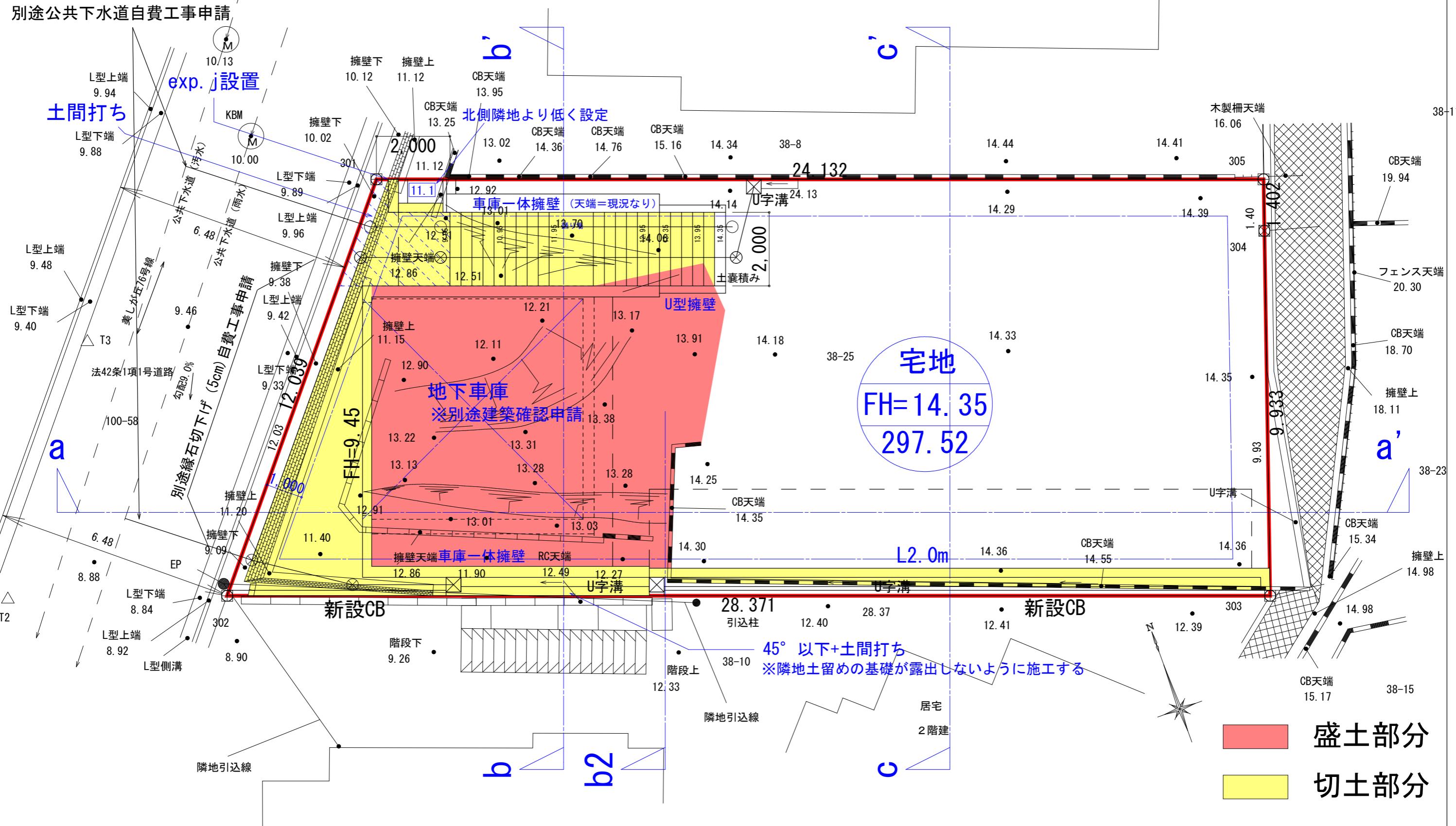
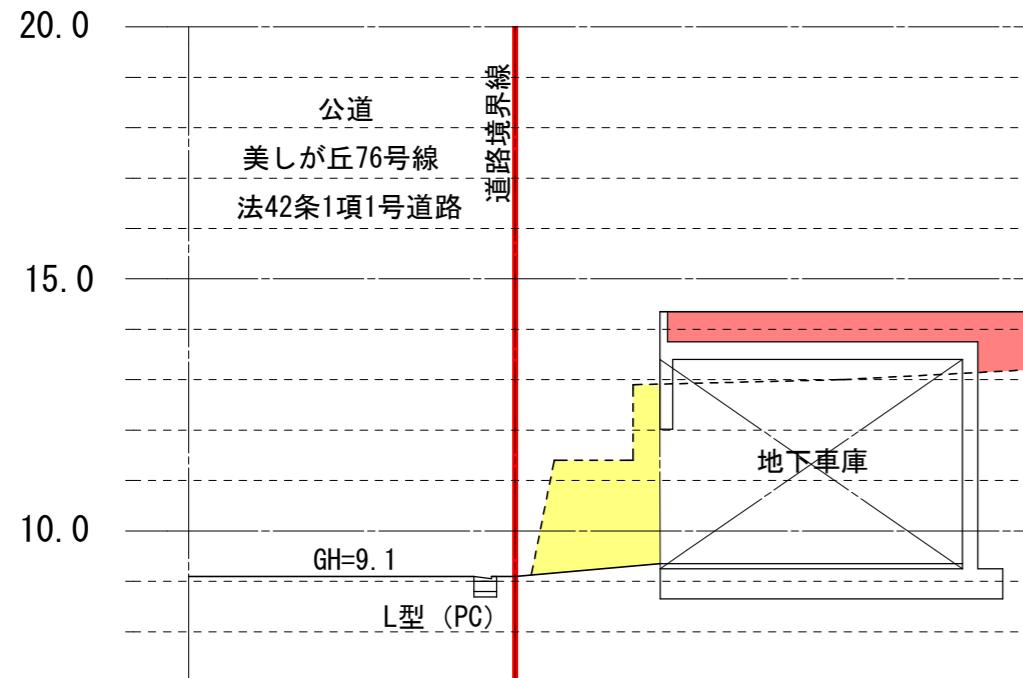


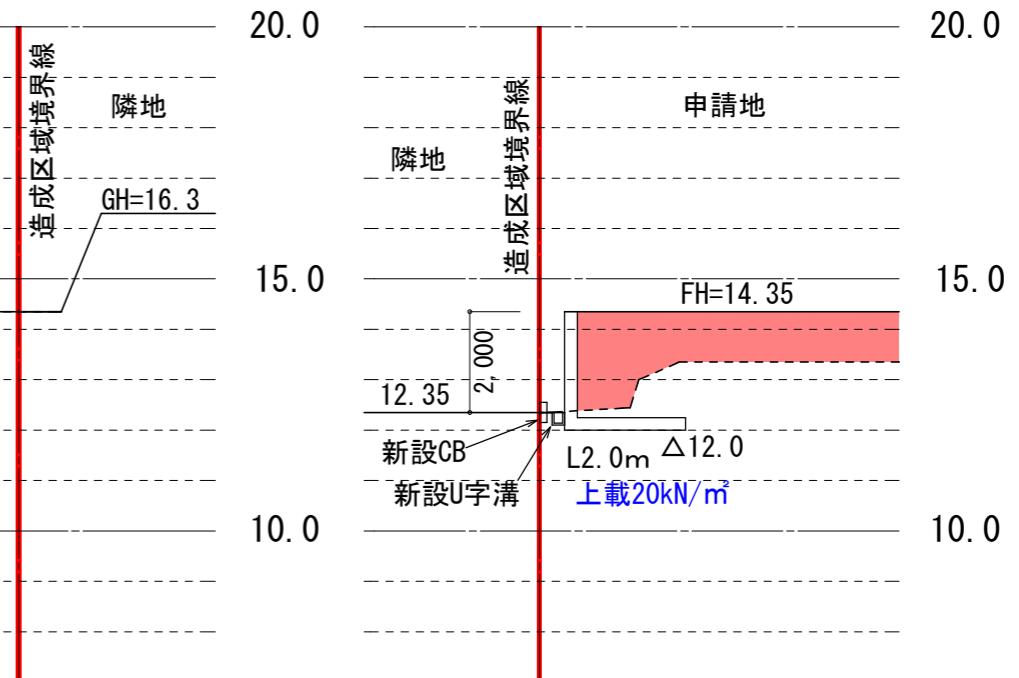
※階段 踏面300mm 跡上200mm 施工仕上げは双方30mm逃げで施工する

この宅地は、建築基準法第19条第4号及び
横浜市建築基準条例第3条第1項本文の規定が適用される場合があります

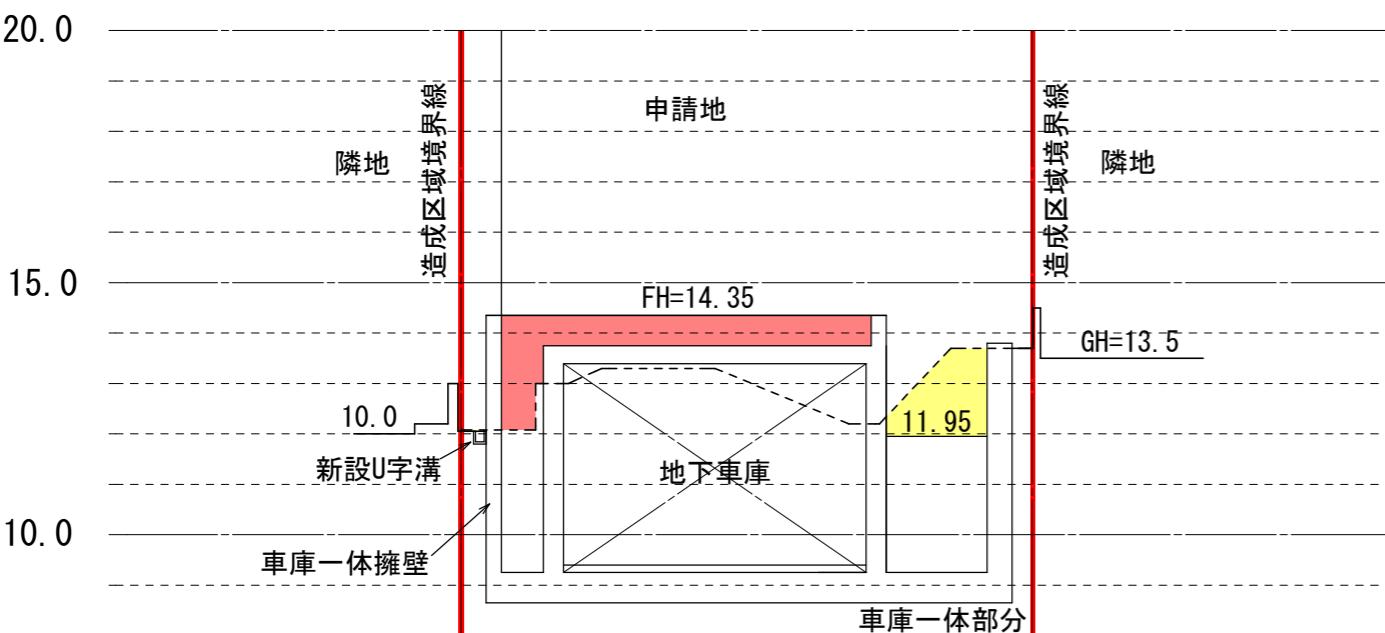




a-a' 断面



b2断面



b-b' 断面

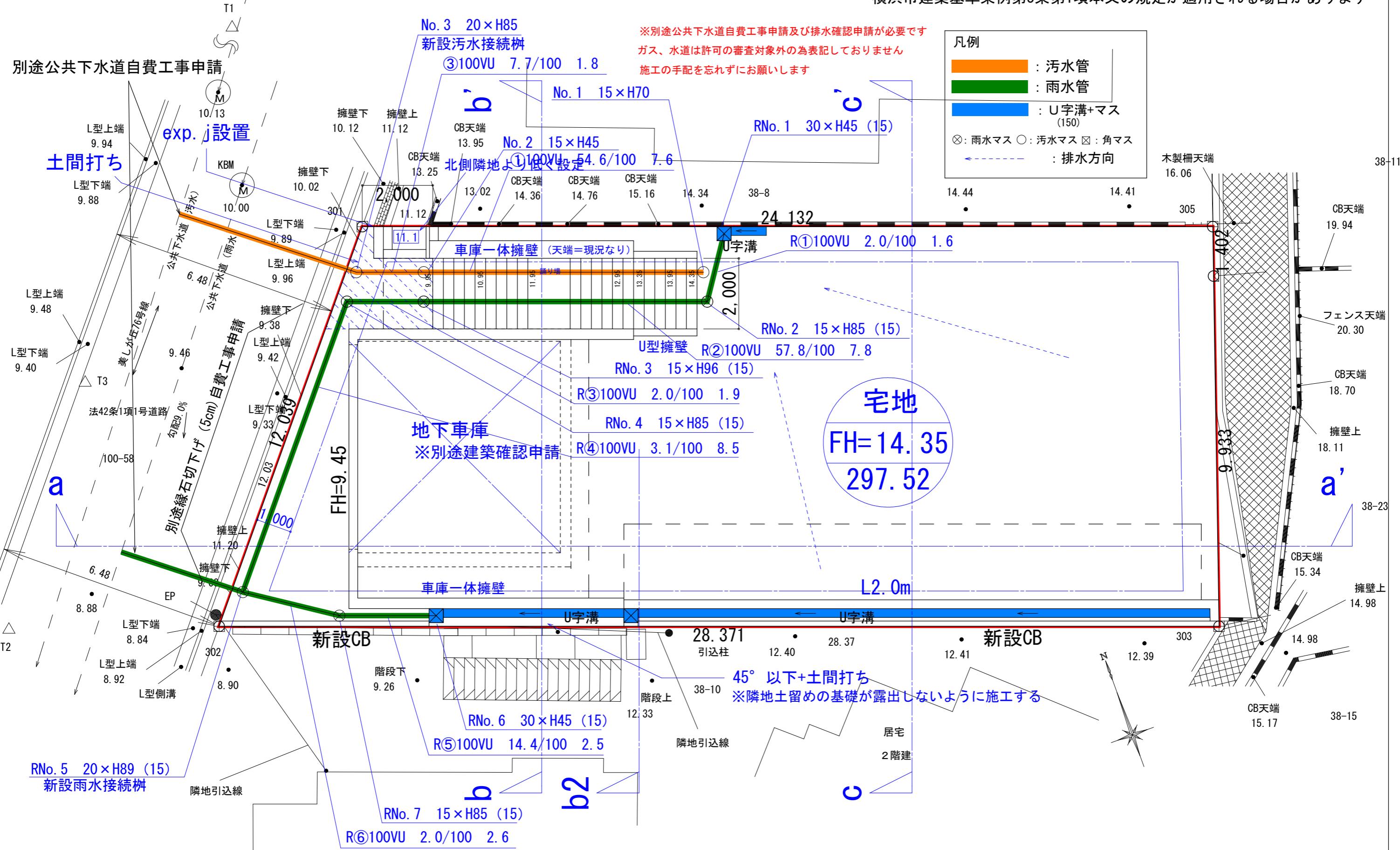


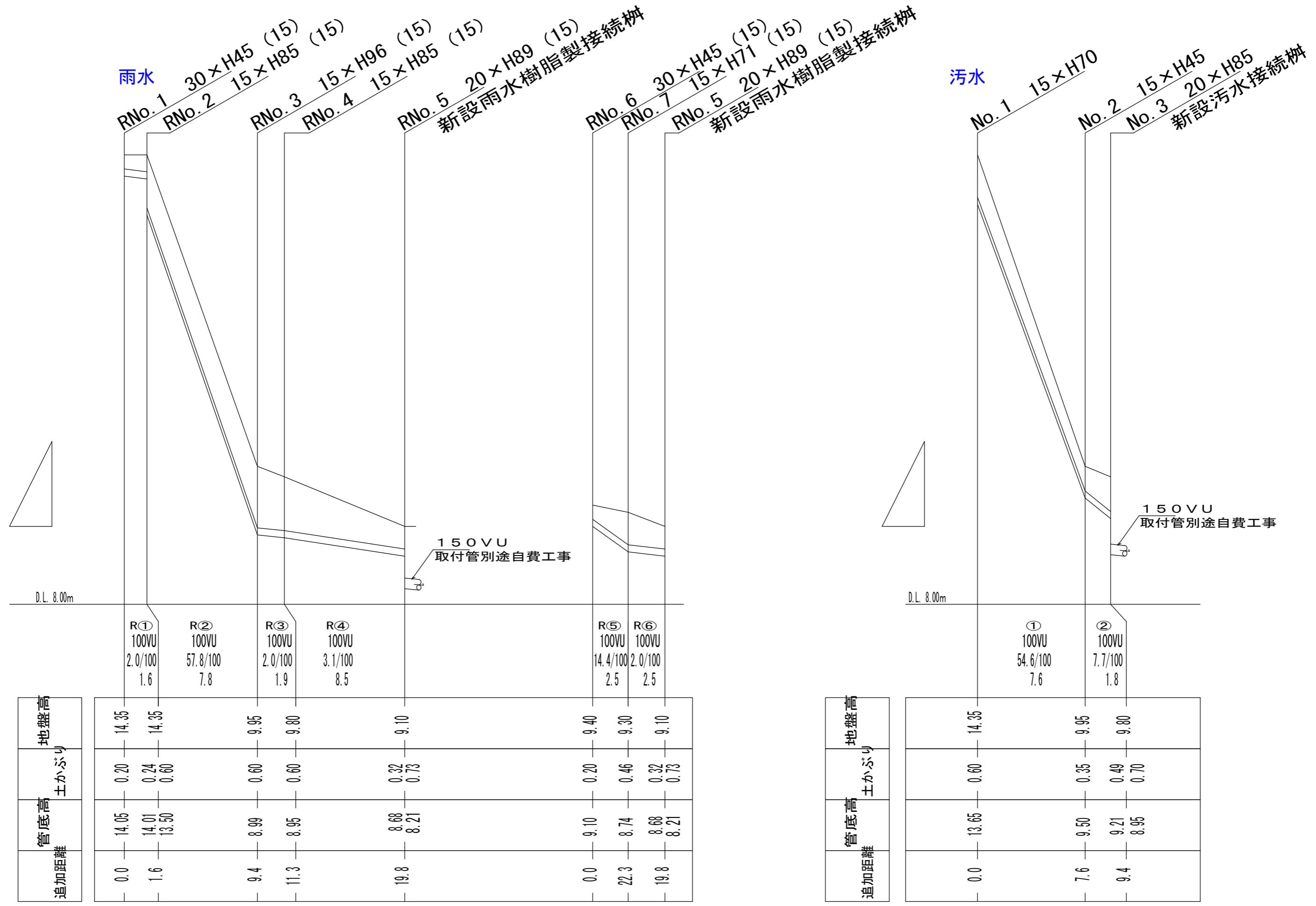
c-c' 断面

※盛土30°以下 切土45°以下
 ※盛土及び埋め戻しは良質土により厚さ30cm以内ごとに転圧を行う
 ※傾斜地盤面上に盛土をする場合は段切り施工とする
 ※法部分は芝はりを行う

※階段 踏面300mm 踏上200mm 施工仕上げは双方30mm逃げで施工する

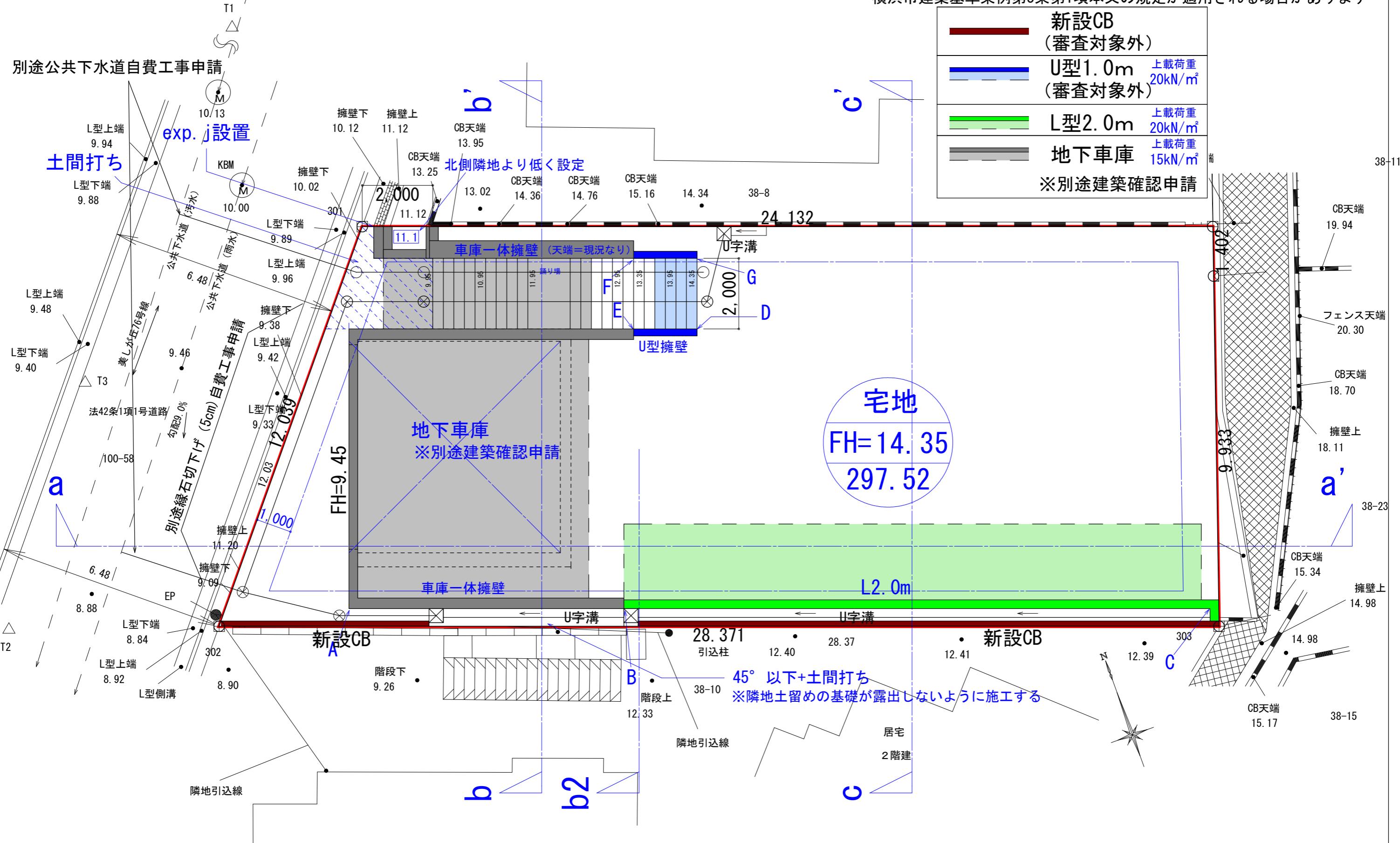
この宅地は、建築基準法第19条第4号及び
横浜市建築基準条例第3条第1項本文の規定が適用される場合があります





※階段 踏面300mm 跳上200mm 施工仕上げは双方30mm逃げで施工する

この宅地は、建築基準法第19条第4号及び
横浜市建築基準条例第3条第1項本文の規定が適用される場合があります





∇ : exp. j

- ※設計地耐力が得られない場合は、地盤改良を行い設計地耐力を確保する
- ※擁壁の裏込め碎石に再生材を使用しない
- ※施工上、底盤下が埋戻しとなる部分は、地盤改良又は碎石にて埋戻すこ
- ※3m毎に1カ所以上の水抜き穴を設置する
- ※ウイング縦壁の配力筋（横筋）は隣接する縦壁主筋と同等とする

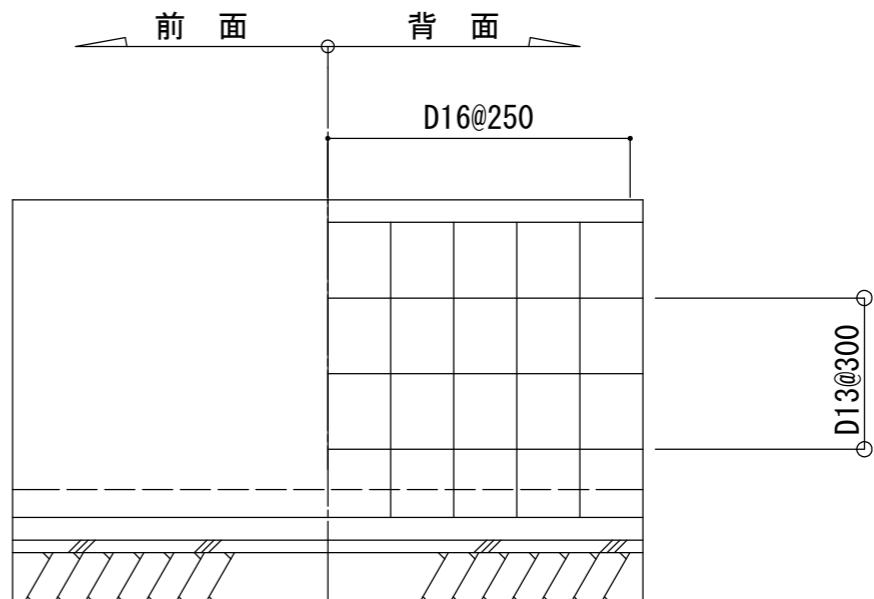
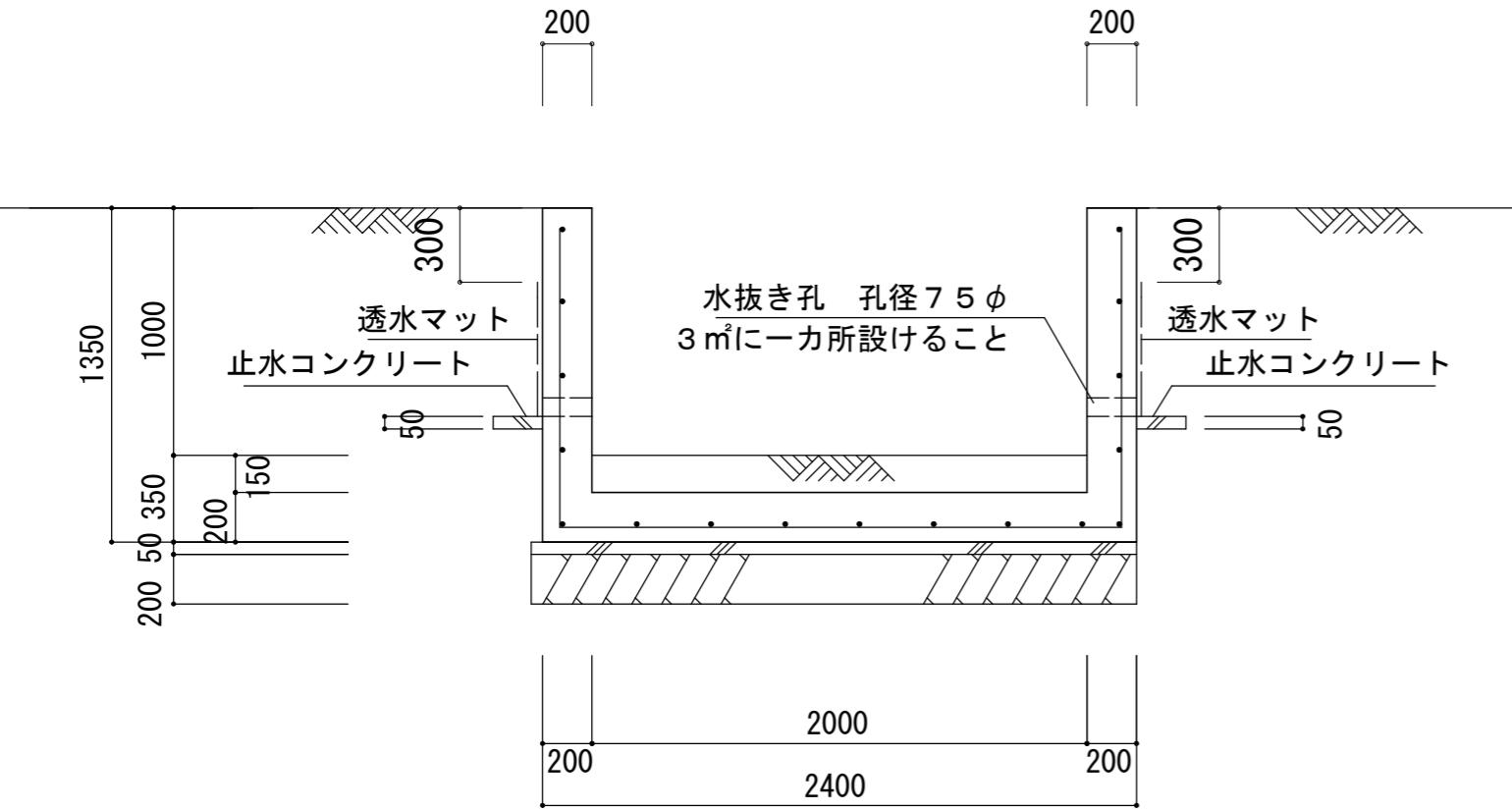
※引張り鉄筋の定着長さ40 d 以上確保

※底盤が重複する部分は、下側の主筋でかぶりを確保する

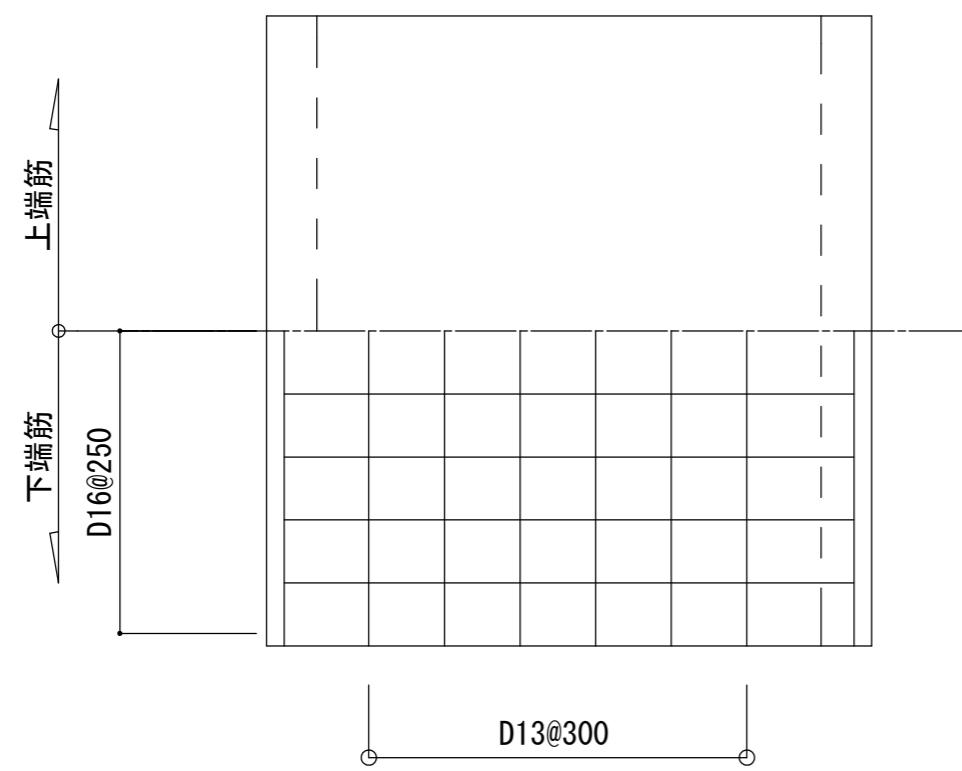
※底盤が直角に重複する部分は、配力筋を主筋とし、下側の主筋でかぶりを確保する

断面配筋詳細図

註: 巾止筋はD10@1000とする。



縦壁配筋図



底版配筋図

一般共通事項

地耐力(長期) $f_e = 20 \text{ kN/m}^2$ 粘着力 $C = 20 \text{ kN/m}^2$

註: 根切り時に上記地耐力が得られる支持層を確認すること。
尚、その結果によっては設計変更するものとする。

背面土 粘性土 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$

表面載荷重 10 kN/m^2 (左側) 20 kN/m^2 (右側)

鉄筋 SD295A D16以下
SD345 D19以上

コンクリート $f_c = 21 \text{ N/mm}^2$

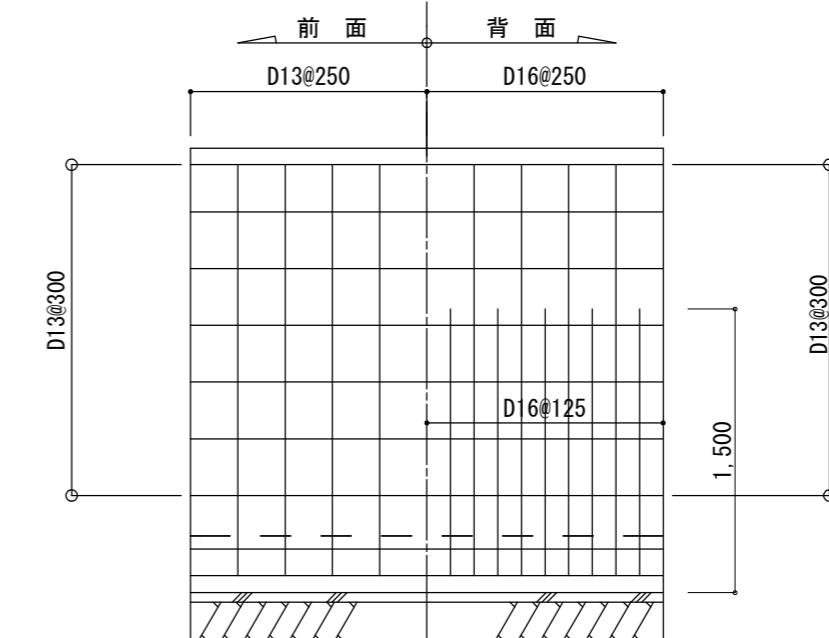
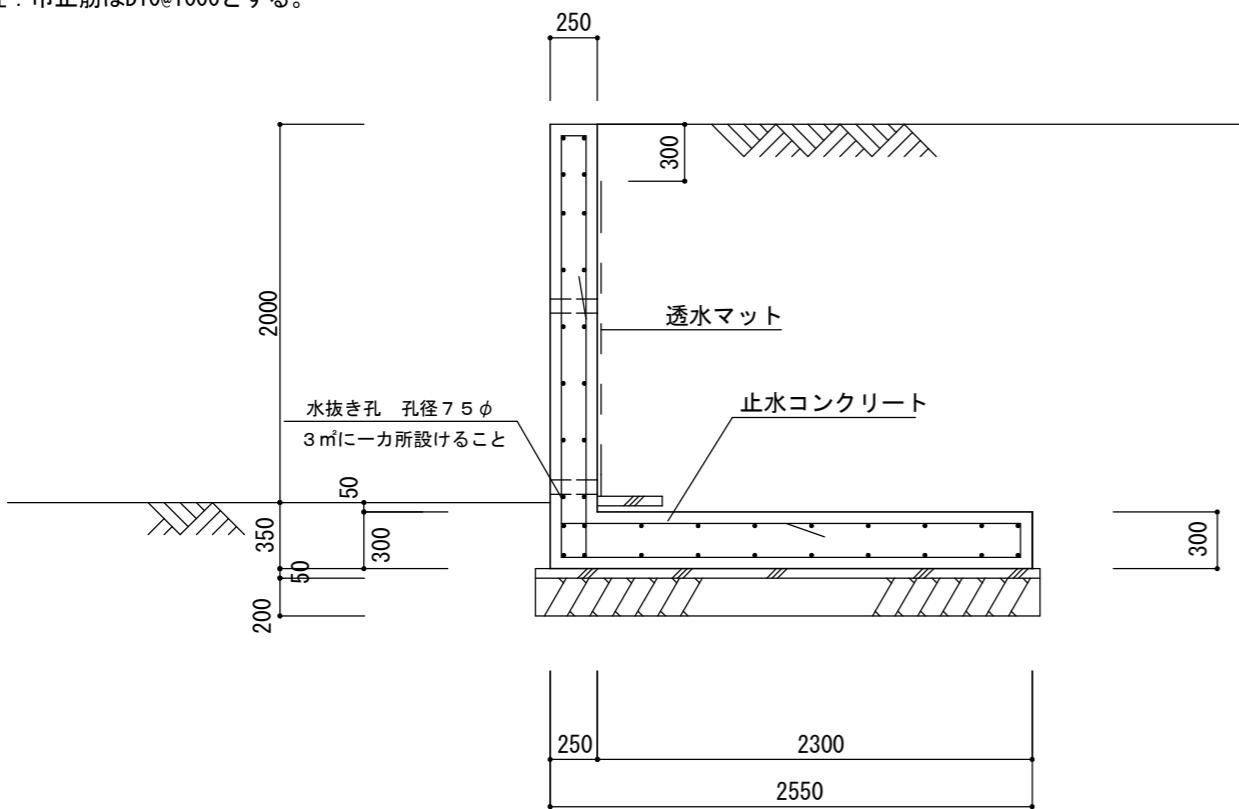
鉄筋のかぶり厚 壁・床 6cm以上
基礎 6cm以上
その他 RC規準に倣う。

水抜孔は内径75mm以上の塩ビ管
その他これに類する耐水材料を用いたもので3m²当たり1ヶ所以上設けること。

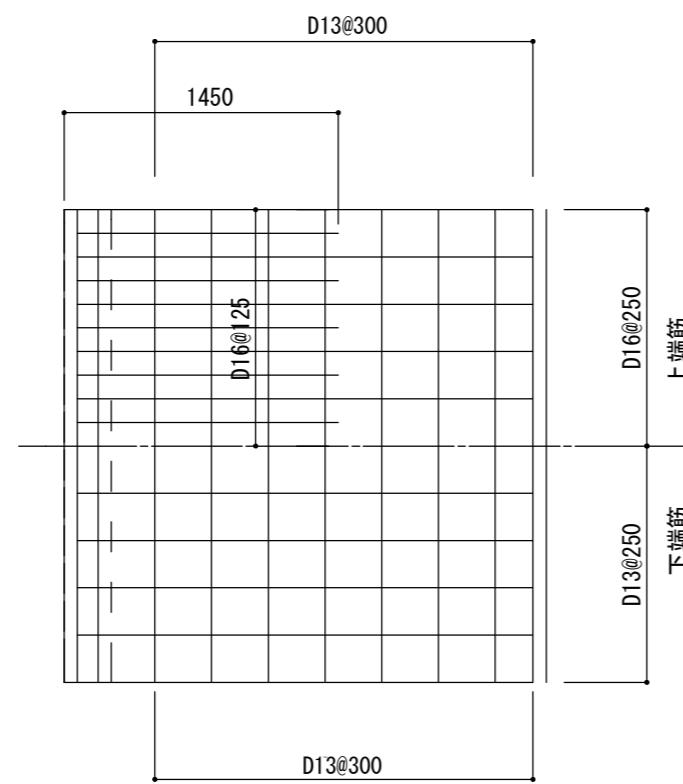
(審査対象外)

U型1.0m

註: 巾止筋はD10@1000とする。



縦壁配筋図



底版配筋図

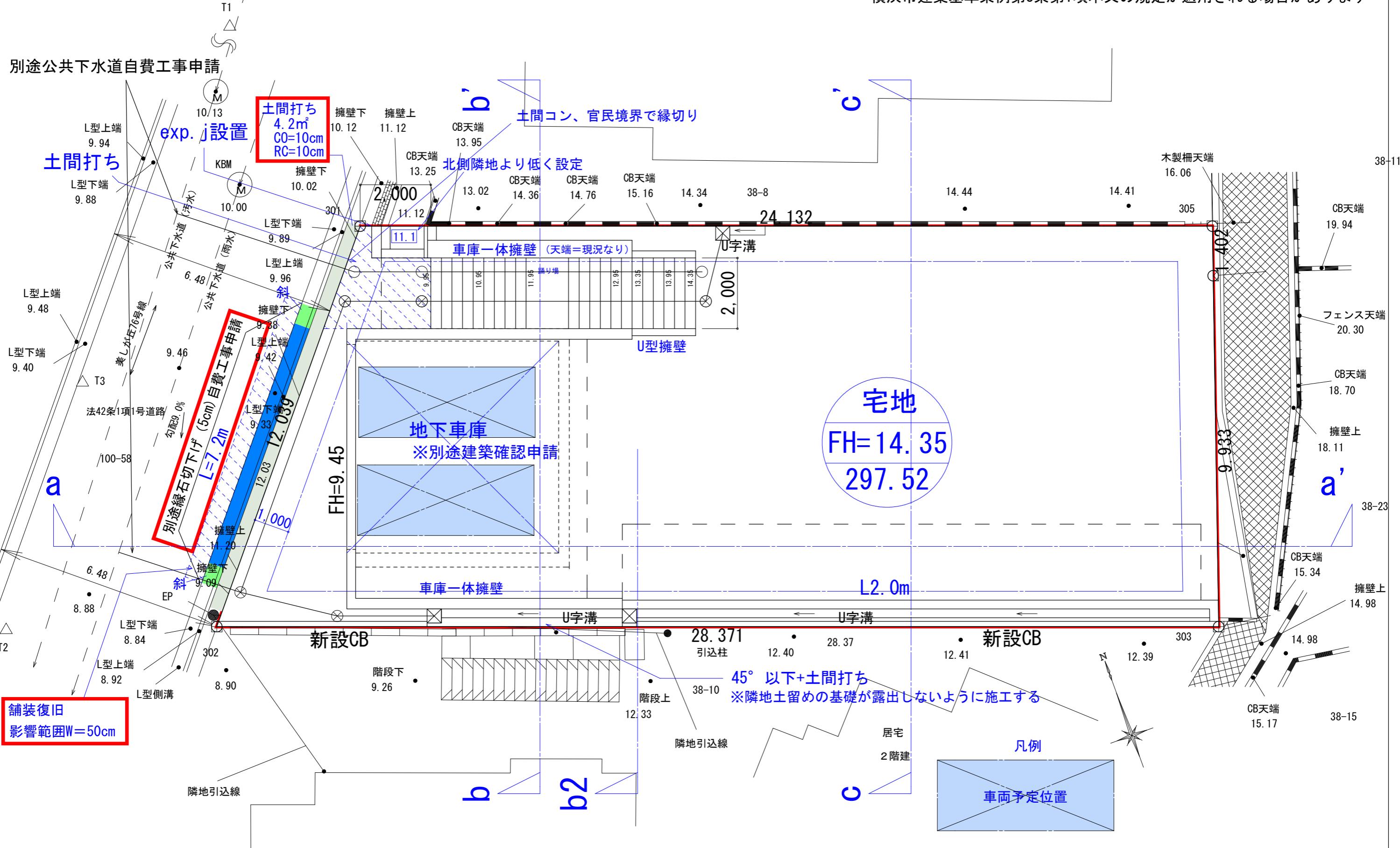
一般共通事項	
地耐力(長期) $f_e = 100 \text{ kN/m}^2$	粘着力 $C = 20 \text{ kN/m}^2$
註: 根切り時に上記地耐力が得られる支持層を確認すること。 尚、その結果によっては設計変更するものとする。	
背面土 粘性土 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$	
表面載荷重 20 kN/m^2	
鉄筋 SD295A D16以下 定着長さは40d以上を確保する SD345 D19以上	
コンクリート $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$	
鉄筋のかぶり厚 壁・床 6 cm以上 基 础 6 cm以上 その他 R.C.規準に倣う。	
水抜孔は内径75mm以上の塩ビ管 その他これに類する耐水材料を用いたもので3m ² 当たり1ヶ所以上設けること。	

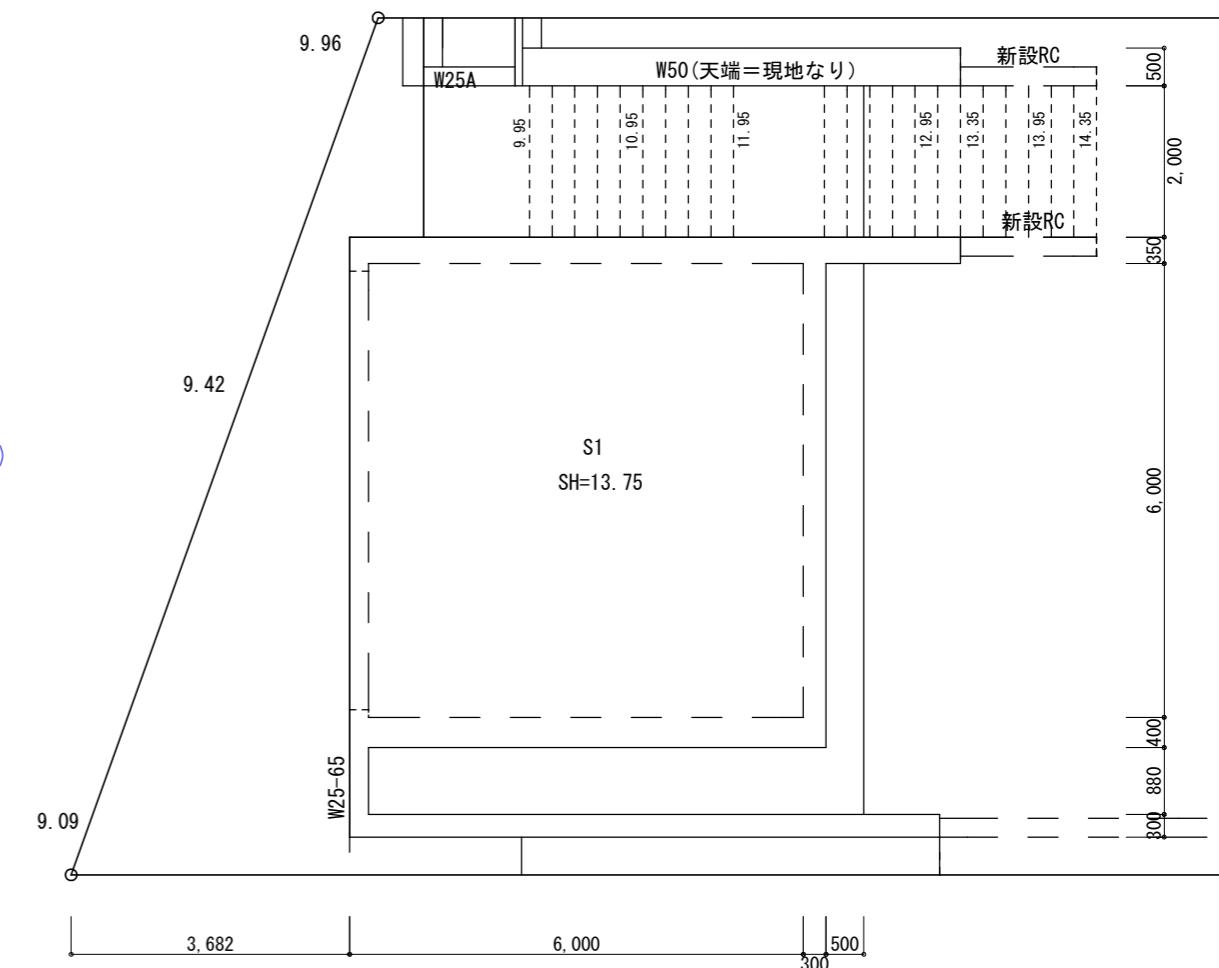
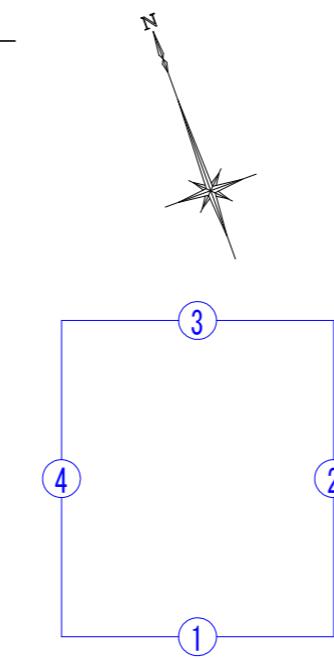
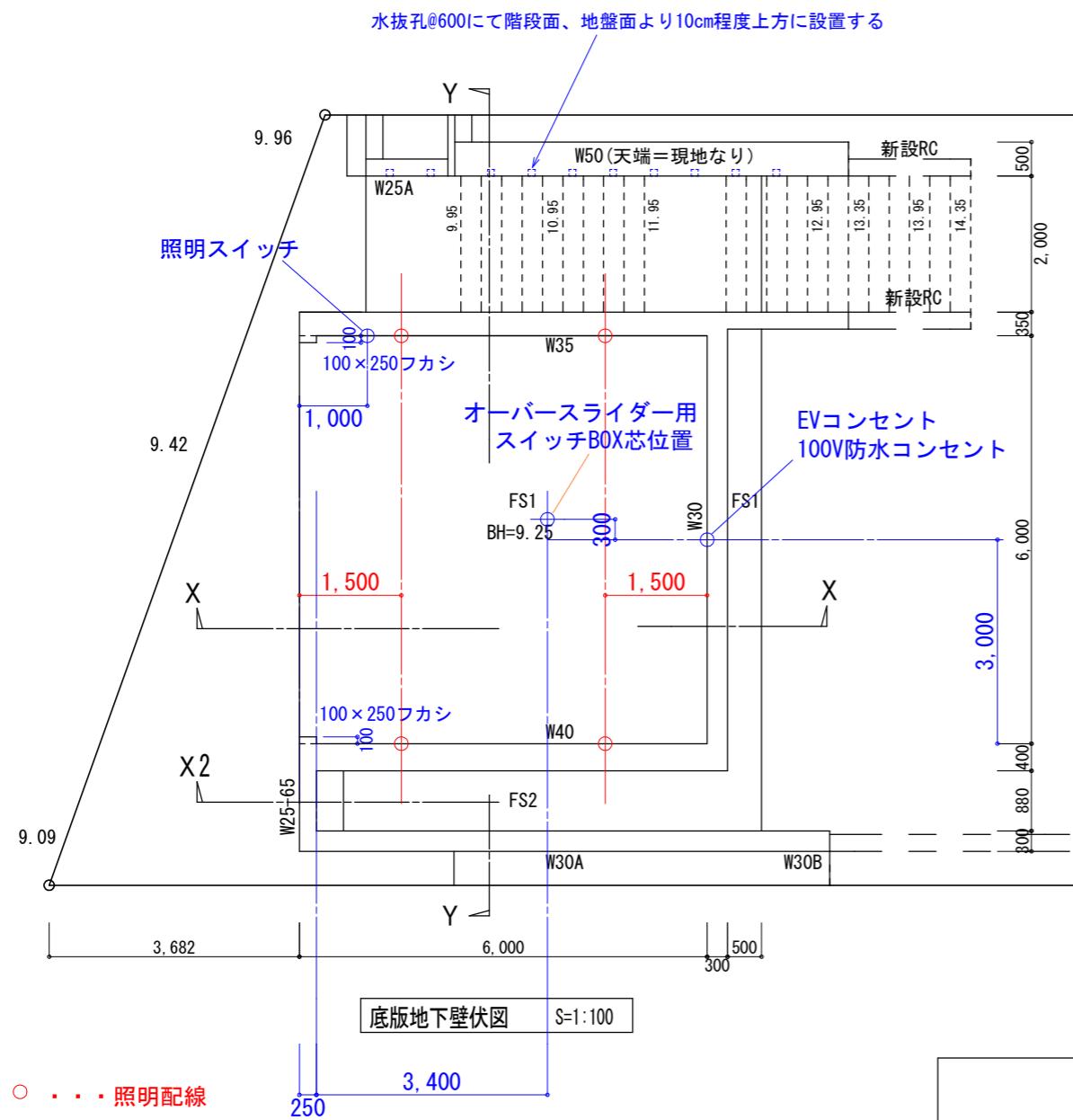
L型2.0m

上載荷重 20 kN/m^2

※階段 踏面300mm 跡上200mm 施工仕上げは双方30mm逃げで施工する

この宅地は、建築基準法第19条第4号及び
横浜市建築基準条例第3条第1項本文の規定が適用される場合があります

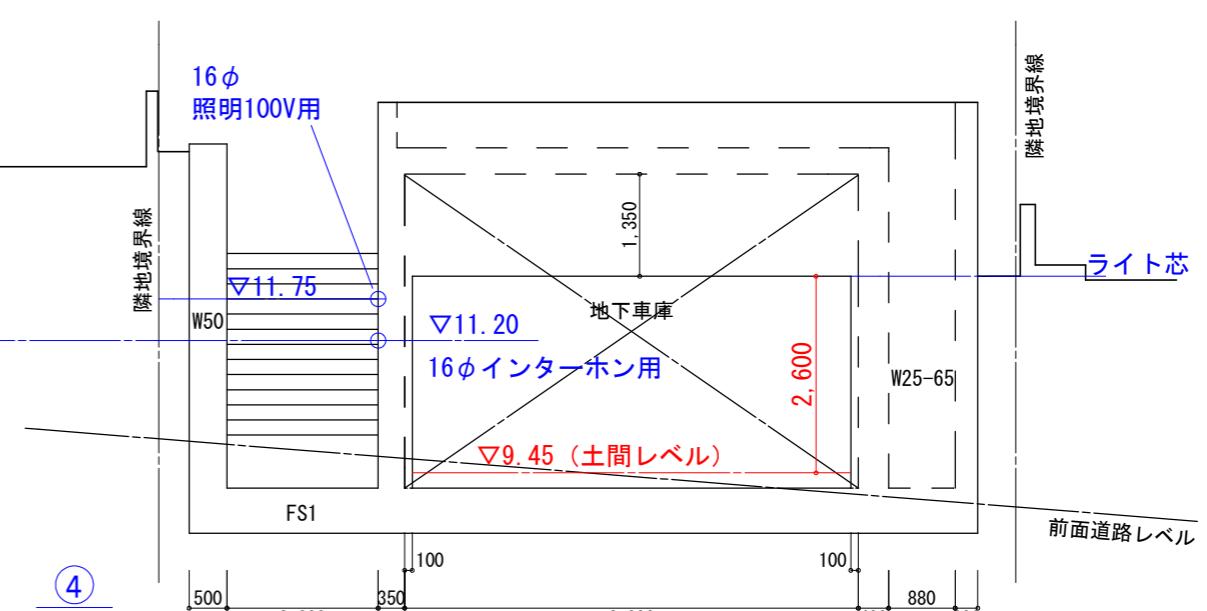
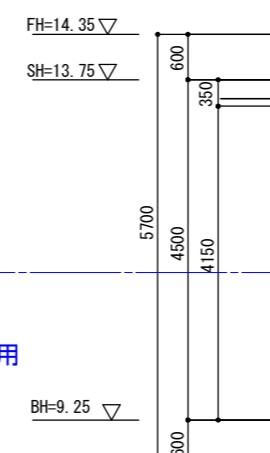
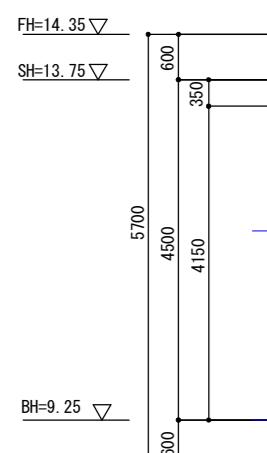
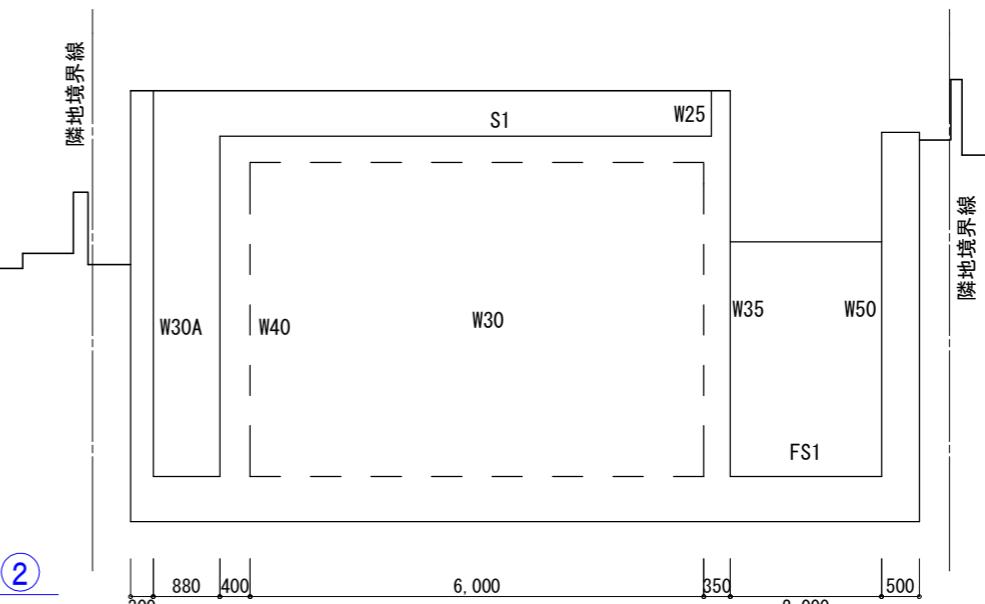
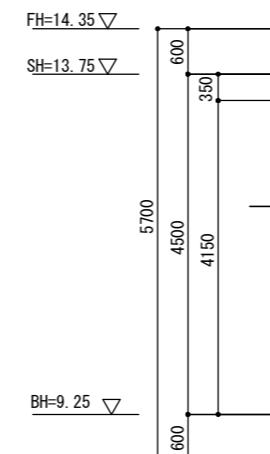
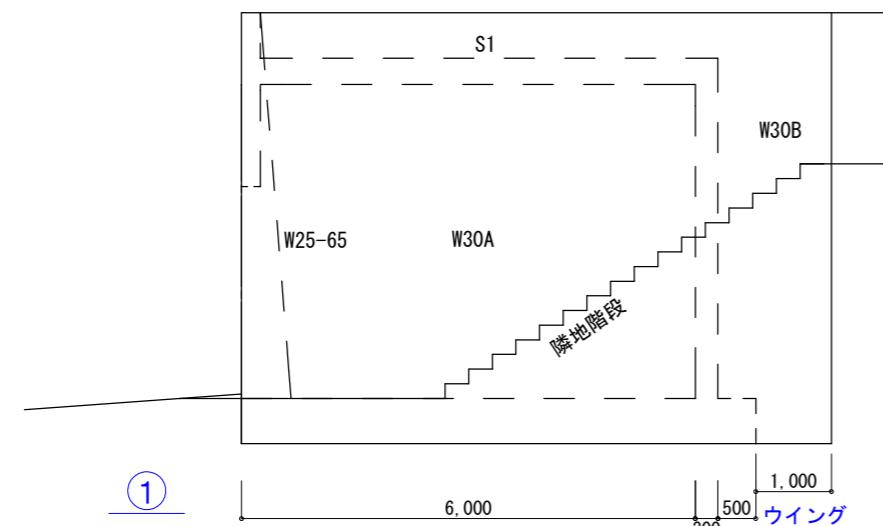
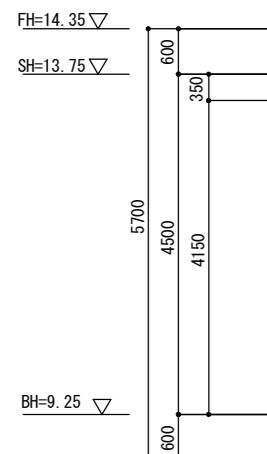




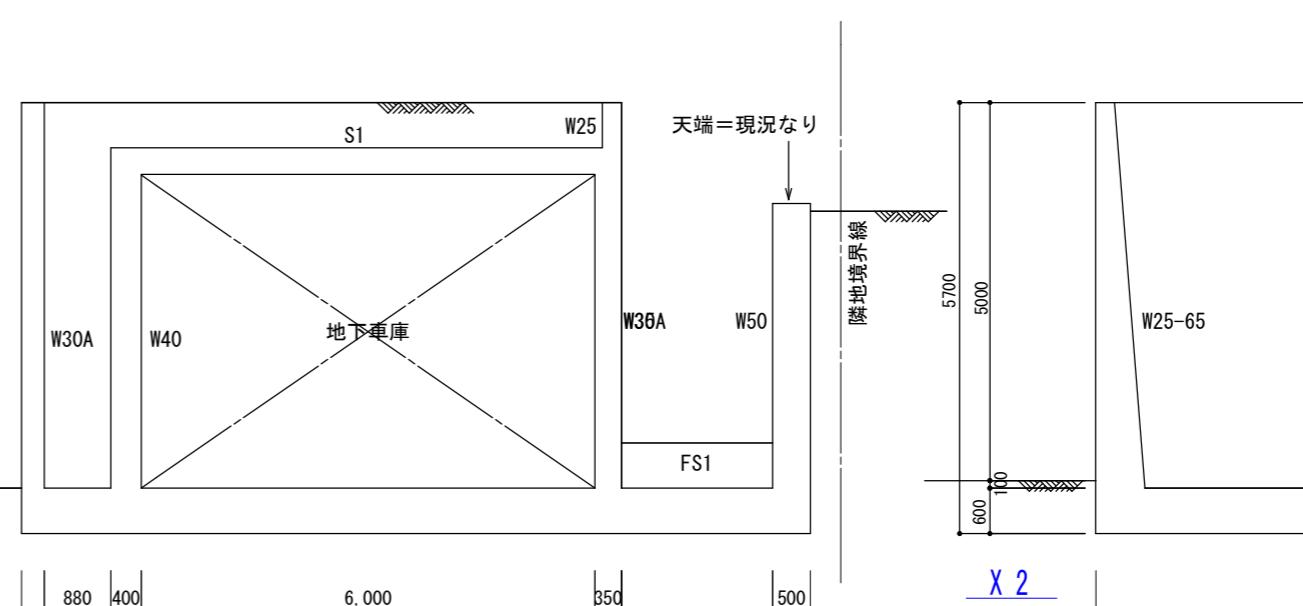
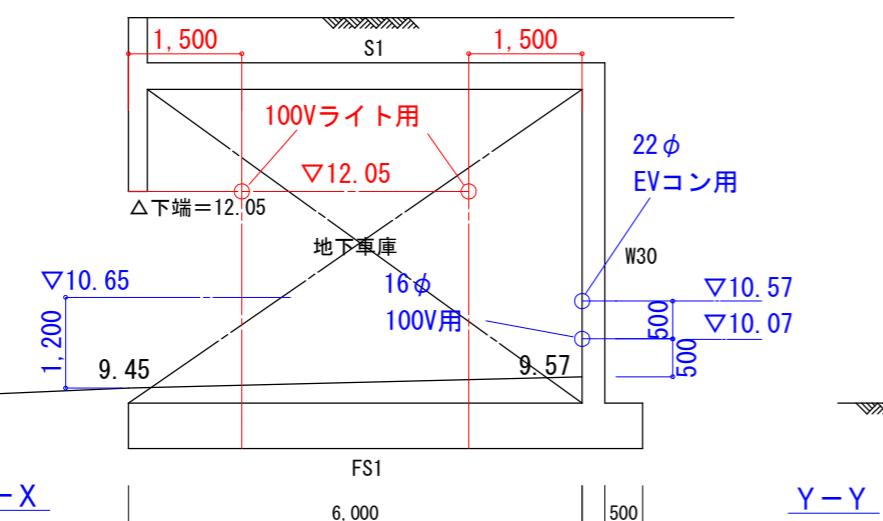
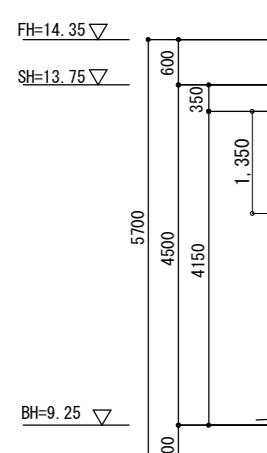
天板土留壁伏図 S=1:100

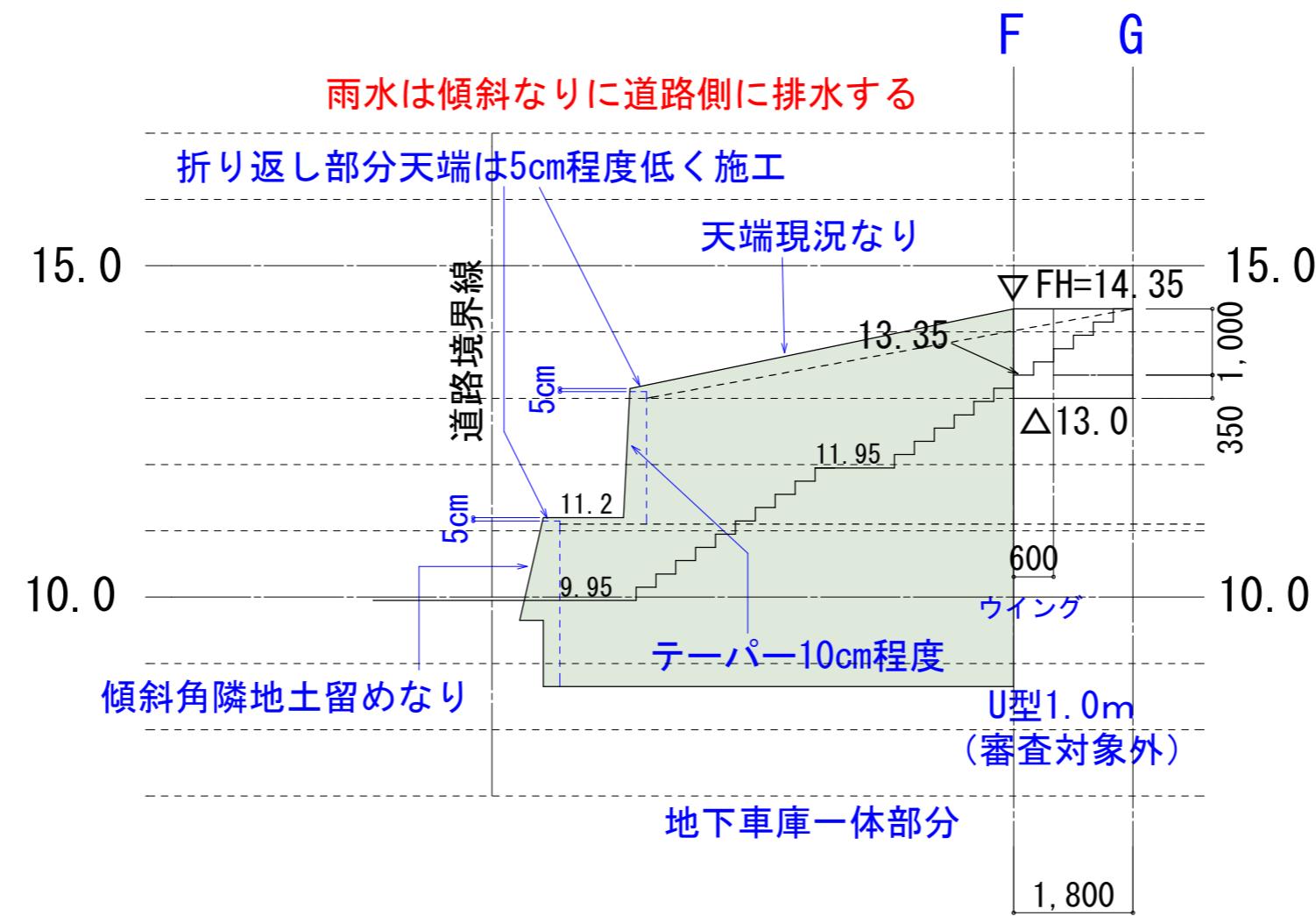
一般共通事項	
地耐力 (長期) $f_e = 100 \text{ kN/m}^2$	内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$ 粘着力 $C = 20 \text{ kN/m}^2$
註: 根切り時に上記地耐力が得られる支持層を確認すること。 尚、その結果によっては設計変更するものとする。	
背面土 粘性土 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$	
表面載荷重 15 kN/m^2	
鉄筋 SD295A D16以下 SD345 D19以上	
コンクリート $f_c = 21 \text{ N/mm}^2$	
鉄筋のかぶり厚 壁・床 6 cm以上 基 础 6 cm以上 その他 RC規準に倣う。	

展開図 S=1:100

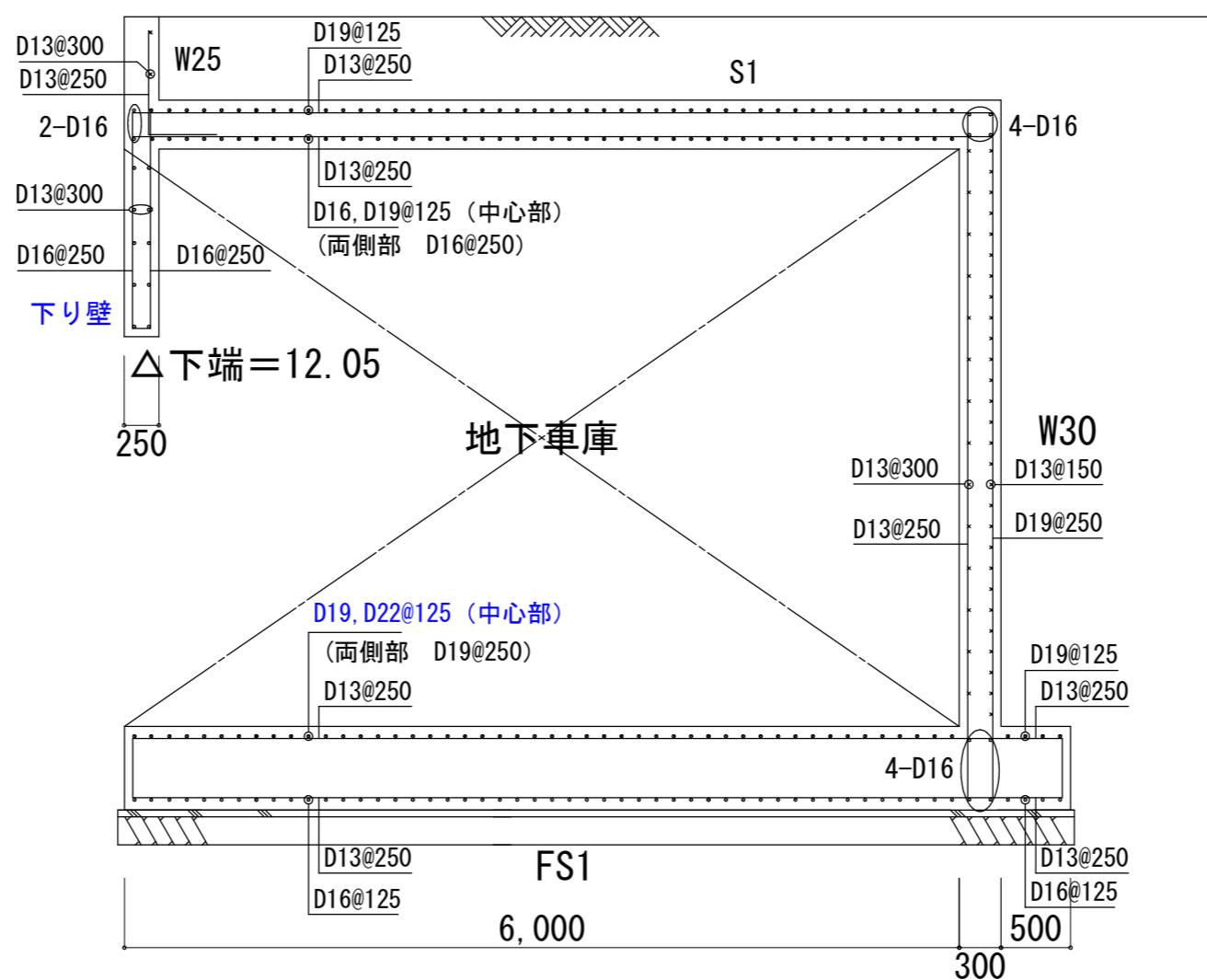
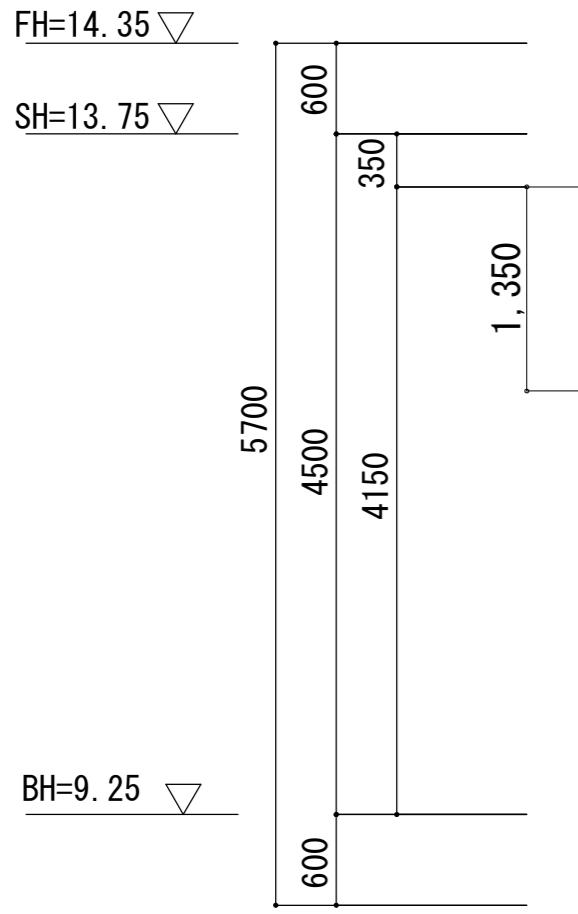


断面図 S=1:100





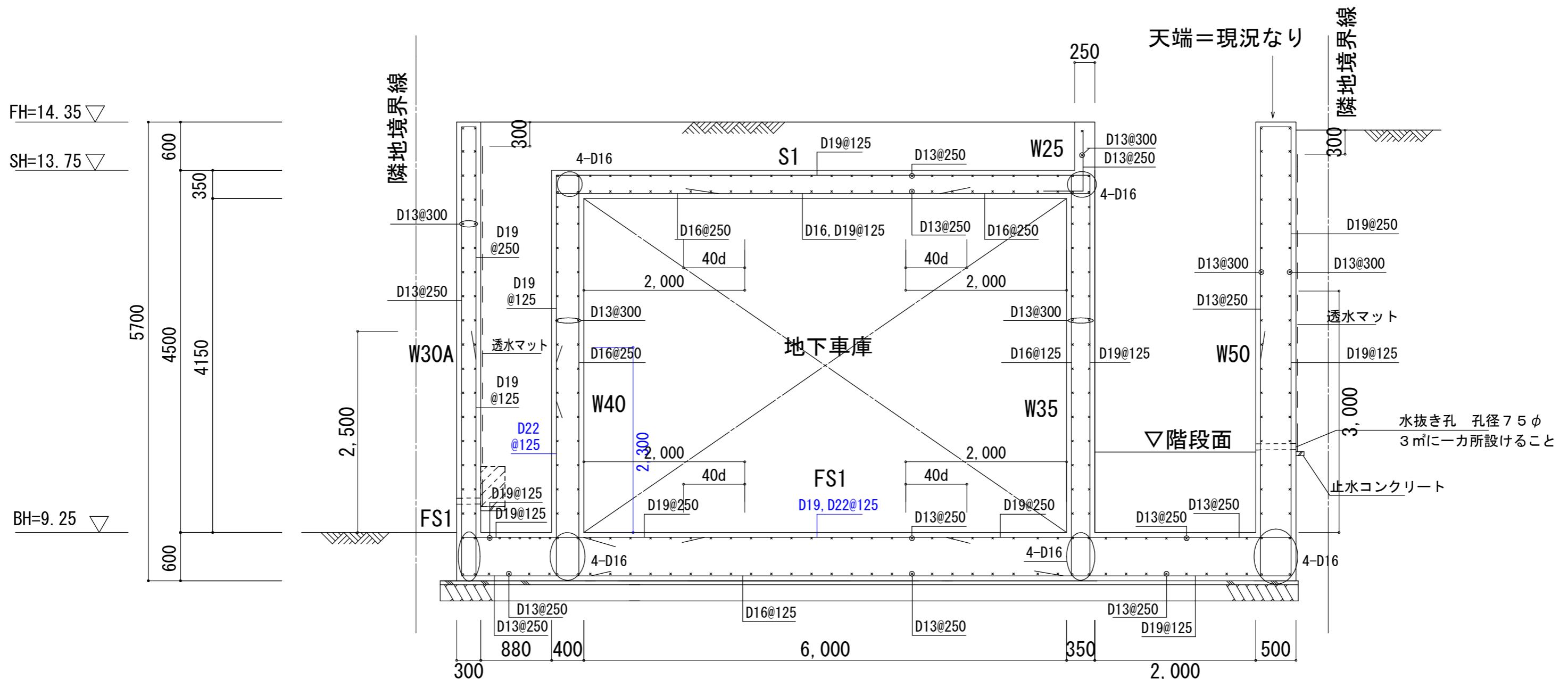
車庫一体部分参考立面図 S=1/100



X-X

一般共通事項

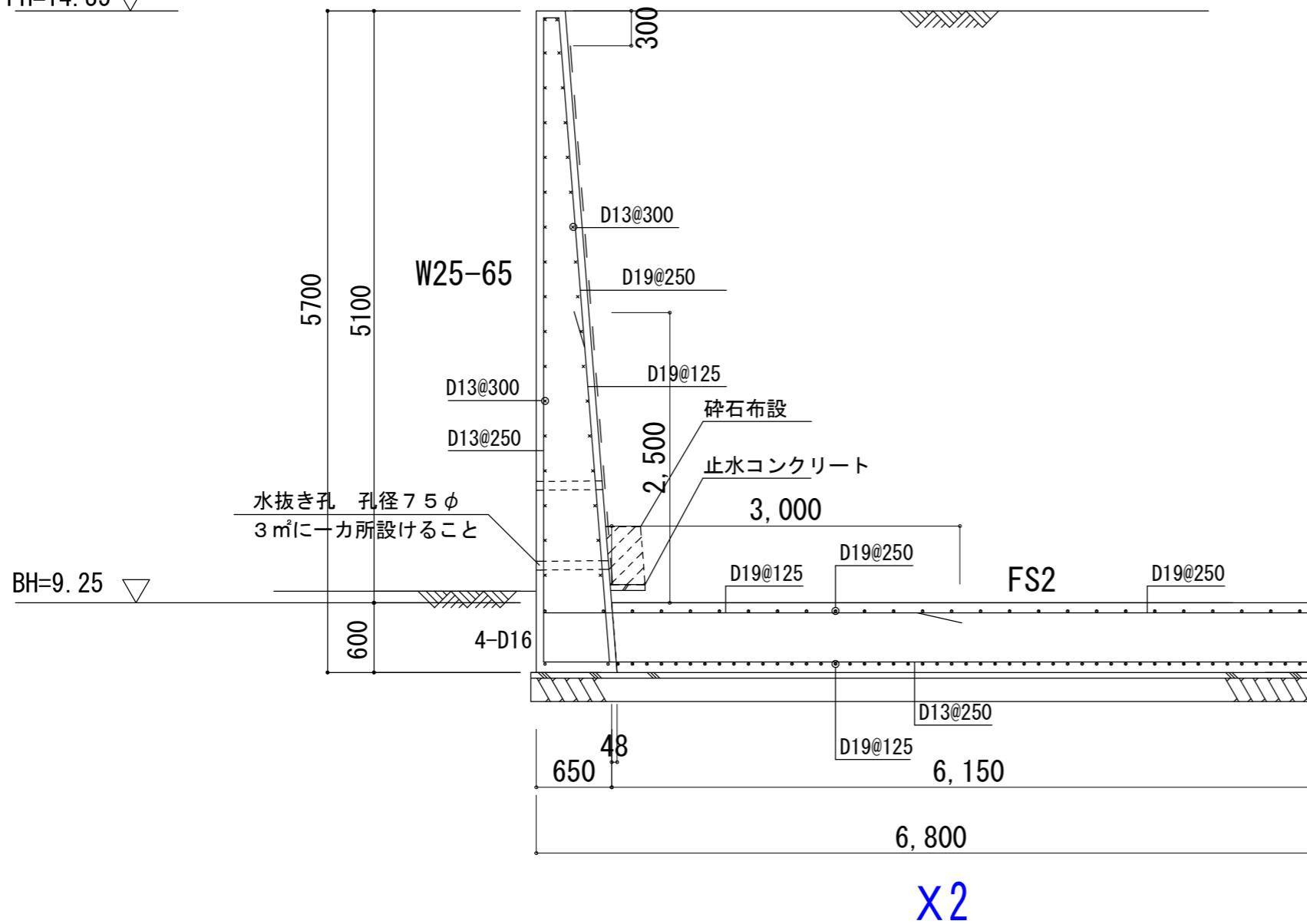
地耐力(長期) $f_e = 100 \text{ kN/m}^2$ 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$ 粘着力 $C = 20 \text{ kN/m}^2$ 註: 根切り時に上記地耐力が得られる支持層を確認すること。
尚、その結果によっては設計変更するものとする。背面土 粘性土 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$ 表面載荷重 15 kN/m^2 鉄筋 SD295A D16以下
SD345 D19以上 ※定着長さは40d以上を確保するコンクリート $f_c = 21 \text{ N/mm}^2$ 鉄筋のかぶり厚 壁・床 6 cm以上
基礎 6 cm以上
その他 RC 規準に倣う。



$$Y - Y$$

※車庫一体擁壁部分には水抜き孔、透水マット、止水コンを施工すること
※透水マット 土圧見付高さが3mを超える部分の下部については規定寸法の碎石を施工する

FH=14.35 ▽



一般共通事項

地耐力(長期) $f_e = 100 \text{ kN/m}^2$ 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$ 粘着力 $C = 20 \text{ kN/m}^2$ 註: 根切り時に上記地耐力が得られる支持層を確認すること。
尚、その結果によっては設計変更するものとする。背面土 粘性土 内部摩擦角 $\phi = 20^\circ$ 表面載荷重 15 kN/m^2 鉄筋 SD295A D16以下 $f_y = 345 \text{ MPa}$ SD345 D19以上 $f_y = 420 \text{ MPa}$ ※定着長さは40d以上を確保するコンクリート $f_c = 21 \text{ N/mm}^2$ 鉄筋のかぶり厚 壁・床 6 cm 以上
基礎 6 cm 以上
その他 R.C. 規準に倣う。